

## **Berkeley Design Automation と Solido Design Automation、 ナノメータ IC ばらつき解析を加速**

2010年1月26日、カリフォルニア州サンタクララー 統合された回路検証プラットフォーム Analog FastSPICE™ (AFS Platform) を提供する Berkeley Design Automation Inc.と、Variation Designer を提供する Solido Design Automation は本日、ナノメータ設計のプロセスばらつきリスクをトランジスタ・レベルで迅速に低減する実証済みのフローを発表しました。ある大手ファブレス半導体メーカーからのニーズに応じて、両社は Variation Designer のエンジンとして AFS Platform を利用するソリューションの開発を行いました。その結果、ばらつきに関連したリスクを設計者が迅速に低減することのできる、ばらつき解析機能が完成しました。

Analog FastSPICE Platform (AFS Platform) はアナログ、ミックスシグナル、RF 設計のための業界で唯一の統合回路検証プラットフォームです。常にフル SPICE 精度の結果を提供しつつ、従来の SPICE と比較して 5 倍から 20 倍優れたパフォーマンスを達成し、1000 万素子以上のキャパシティを有する他、業界唯一の包括的なデバイスノイズ解析機能も備えています。AFS Platform は、先端的アルゴリズムと数値解析を駆使し、フル回路マトリクスおよびオリジナルのデバイス方程式を、ショートカットを使用することなく迅速に処理する単一の実行形式により提供されます。AFS Platform には、AFS Nano SPICE シミュレーション、AFS 回路シミュレーション、AFS Co-Simulation、AFS Transient Noise Analysis、AFS RF Analysis のライセンスが含まれます。

「ナノメータ・プロセスでのアナログ、ミックスシグナル、RF 設計のプロセスばらつきによる歩留まり損失を短期間に低減することは、量産ナノメータ IC においてきわめて重要な要件です。」 Berkeley Design Automation の President and CEO、Ravi Subramanian はこのように述べています。「実績のある Solido の Variation Designer と Berkeley Design Automation の AFS Platform との統合による優れた結果は、両社共通のお客様に対して生産性と設計 TAT の劇的な向上をもたらすでしょう。」

Solido の Variation Designer および PVT (process, voltage, temperature) Corner、Statistical、Proximity アプリケーションパッケージをトランジスタレベルの設計に適用することにより全体的、局所的、環境的、および近接関連のばらつき効果を考慮することができます。これらのソリューションを活用することで、設計品質の向上とばらつきリスクの低減をより短期間に実現することができます。Variation Designer は PVT コーナーシミュレーションから統計解析まで、トランジスタレベル設計サイクル全体で適用し、ミスマッチ効果や歩留まりの判定を行います。

「Variation Designer は、ナノメータ設計におけるプロセスのばらつきによる問題をトランジスタレベルで解決する、スケーラブルかつ拡張可能なソリューションを提供しています。」 Solido Design Automation の President and CEO、Amit Gupta 氏はこのように語っています。「AFS Platform を Variation Designer のシミュレーションエンジンとして使用することにより、高速なばらつき解析と修正機能を提供することができます。共通のお客様は統合されたフローの優れたパフォーマンスにより直接的なメリットを実感されるでしょう。」

### **Berkeley Design Automation について**

Berkeley Design Automation Inc. (BDA) は先端アナログ／ミックスシグナル／RF (AMS/RF) 検証をリードする企業として知られています。BDA Analog FastSPICE 統合回路検証プラットフォーム(AFS Platform) はナノメータ スケールのシリコンで GHz 帯の設計を検証するのに必要な精度、性能およびキャパシティを提供します。世界のトップ 20 に入る半導体メーカーを含む 70 社以上の企業が、AFS Platform を使って AMS/RF 回路を効率的に検証しています。2003 年に設立された同社はその技術的リーダーシップとエレクトロニクス産業への影響力を評価され数々の賞を受賞しています。同社は Woodside Fund、Bessemer Venture Partners、パナソニック株式会社、NTT ファイナンス社、株式会社アイティーファーム、三菱 UFJ キャピタル株式会社が出資している未公開の企業です。詳しい情報は <http://www.berkeley-da.com> をご覧ください。

### **Solido Design Automation について**

Solido Design Automation, Inc. (Solido) はナノメータ設計のばらつきによるリスクをトランジスタレベルで低減するためのソフトウェアを提供しています。Solido の Variation Designer および各種アプリケーションパッケージは、ばらつきリスクの少ないより優れた設計をより短期間に達成するために、アナログ/RF、IO、メモリおよびデジタルスタンダードセル設計者に利用されています。Solido はベンチャーキャピタルの出資を受けた未公開企業で、米国、カナダ、日本、ヨーロッパに事業所を展開しています。詳しい情報は [www.solidodesign.com](http://www.solidodesign.com) をご覧ください。

Analog FastSPICE、AFS Nano、WaveCrave は Berkeley Design Automation, Inc. の商標です。Berkeley Design ならびに BDA は Berkeley Design Automation, Inc. の登録商標です。その他すべての商標は各所有者の知的財産です。

PR for Berkeley Design Automation – Cayenne Communication LLC

Michelle Clancy, 252-940-0981, [michelle.clancy@cayennecom.com](mailto:michelle.clancy@cayennecom.com)